

きたほ Hot Line

No.565 8月号 2022

喜多宝人 | 日網道路整備株式会社

横田 明憲 さん

「社員の声を聞き 成長を目指す」

きたほの星

株式会社 佐々木工務所

iアート/くどう音楽教室
(有限会社サチオン)

士業の見方

高橋 和聖さん

(弁護士法人結の杜総合法律事務所)





日網道路整備株式会社

代表取締役 **横田 明憲**さん

〒989-3124
宮城県仙台市青葉区上愛子字平治18-2
TEL 022-391-8145



プロパー社長だからこそ
見える課題、強み

アパレル業界からの転身

本籍は長崎ですが、埼玉で生まれ、その後ずっと東京で育ちました。東京経済大学を卒業した頃、世間はバブル真っただ中で、就職先は選び放題という状況でした。私はまずアパレル業界に飛び込んだのです。

入ってみるとなかなか大変な世界でした。紳士帽子の部門に配属となったのですが、主な取引先である百貨店は当時はまだそれぞれに定休日があり、また週末は売り場の応援もあったので、ほとんど休みの取れないような状態でした。その後の趣味として長く楽しむことになるスキーを覚えたことなど、様々な学びもありましたが、一方で心身ともに疲弊してしまいました。

父に相談したところ、縁があつて日網レックスという会社に総務経理として入社するこ



社員の声を聞き 成長を目指す

とになりました。日綱レックスは、現在の日綱道路整備の親会社である東京製綱が取り扱うワイヤーロープの筆頭代理店で、建設資材・電線なども取り扱う中堅商社でした。

ここで安全な道路整備を内勤として支える道を歩み始めました。まさかその道の先に、社長就任があるとは夢にも思っていませんでした。

「倒産」と向き合った 大いなる経験

平成14年8月、私は日綱レックスの倒産の当事者になりました。仙台の日綱道路整備東北支店(当時本社)は、日綱レックスが施工会社として使っていて、土地が抵当に入っているなど倒産に当たって事後処理がありました。そのため私は日綱道路整備に入社することにになり、東京生活に別れを告げ、仙台での生活が始まったのです。

入社後しばらくは倒産の事後処理のために東京に行ったり来たりでしたが、それも落ち着くと徐々に仙台の仕事に集中できるようになりました。

した。

そうして仙台での生活は20年を過ぎ、総務部長、取締役就任を経て、令和元年に社長に就任しました。平成29年から打診があったのですが、経営者だなんてまったく経験のないことです。まずは取締役役に就任することで留めてもらいました。翌年も断り、3度目の打診をいただいた時点で知人の社長に相談し、「4度目はないぞ」の一言で決心しました。

東京製綱という親会社がいる構造上、仙台の事務所から社長を排出するのは私の知る限り2人目になります。ここが一つの課題だと思っていて、親会社のスケジュールに左右されずに、しっかりと日綱道路整備を知った人間を経営者に育てる必要があると思っています。その思いから社長就任から2年を経て、昨年から幹部候補生として数名を選任し育成中です。

次の課題も人にかかわることです。当社は有資格者がいないことには仕事になりません。現在、最盛期30人ほどいた従業員は20人にまで減少し、

有資格者の流出で施工できなくなってしまう工種があります。これを回復することが私の課題だと思っています。

採用、育成は事業継続に不可欠です。働きやすい職場をつくるのが肝要です。私は現場に明るいわけではありませんが、「日綱道路整備」出身の社長として、風通しがよくコミュニケーションが取りやすい職場であることが強みであると知っています。これから従業員の声に耳を傾けながら、会社をより良い方向へと導けるよう尽力していくつもりです。

気づきをもたらず 法人会活動

商工会で知り合った富樫工業の富樫社長と、千成会という会で知り合ったダイソー商事の大野社長の勧めで、仙台北法人会を知りました。

人脈をもっと広げたい、仙台の街をもっと知りたいというのが、そもそもの入会の動機でしたが、活動を通じて適切な納税と私たちの暮らしに目が向くようになったと思

ます。現在、税制委員会に所属し、委員の皆さんと意見を出し合って取りまとめた要望を、県や市へと伝え、そして議論を重ねることで、県や市は県民市民の声をどれだけ吸い上げてきているのかを知ることができるようになりました。住みよい街づくりを目指すヒントが得られる機会を得たことは、弊社にとっても有意義なことだと考えております。

弊社の業務に、区画線施工や凍結防止作業など道路に関する公共工事があります。これらは交通事故防止という目的で行われるものですが、県民市民の適切な納税があつて私たちはこうした仕事を遂行でき、結果的に社会に貢献できている。こうした視点を持てるのも仙台北法人会に参画したからなのかもしれません。

◆この記事は、各支部長の推薦により掲載しております。掲載を希望される方は各支部長又は事務局に申し出てください、支部長の推薦により決定いたします。



交通安全の啓発活動



地域清掃活動



株式会社 佐々木工務所

〒981-3625
宮城県黒川郡大和町吉田字橋本5-1
TEL/022-342-2055



新時代の住まいづくり 建て替え・リフォームをご提案致します

土木工事や建築工事などの公共工事を中心に民間工事・下水道工事など様々な工事を請け負う総合建設業です。

「地域密着型の総合建設業」として黒川郡大和町に創業し、今年で45周年を迎えました。土木・建築・用水路等の水路構築など広域な事業展開と設計・施工も実施しています。

確かな技術による施工と徹底した安全管理で、地域のお客様には満足感と安心感をもてるような、高品質な建造物をお届けしています。公共事業工事のプロフェッショナルであるスタッフが中心となり、お客様のご要望に合わせた質の高いサービスをご提

供するべく日々努力しております。

当社では、地域に貢献したいという考えから環境美化の一環として、毎週木曜日に会社周辺の道路のごみ拾いをスタッフ総出で行っています。それから地域の交通事故防止の為、近所の小学校の登校時間に合わせ、スタッフが桃太郎旗を持ち道路脇に立ち交通安全の啓発活動を行っております。このような活動が少しでも地域の皆様の為になればと思います。

今後ともスタッフ一同努力を怠る事なく、地域密着型の企業として、変革と飛躍に挑戦してまいります。

ひとくちメモ

現在、新型コロナウイルス感染症等や世界情勢の影響に伴い、資材の価格高騰や商品の納期が遅れている状況が続いております。商品によっては最大2ヶ月以上遅れる商品もあります。

当社では、そのような状況ということをお客様に説明をしてお見直し、ご理解を頂いております。

皆様も工事を依頼する際には、どのような状況か?をご理解頂き工期に余裕を持って工事の依頼をされた方がよろしいかと思います。



地域企業の情報
企画:青年部会ビジネスネットワーク委員会

『ひとくちひと』との心通うレッスン iアート/くどう音楽教室

現在、くどう音楽教室は本社である幸町教室と本町にある「iアート/くどう音楽教室」の2か所でレッスンを展開しております。音楽教室といえば、定番のピアノ、バイオリンを始め、ギター各種、最近人気のウクレレ、それから女性にも人気のサクソ、フルート、クラリネット。さらにはボイストレーニング、ボーカル、和楽器のお琴、三味線、尺八まで、幅広くレッスンをしております。最近のイチオシは「DTM」デスクトップ・ミュージックです。パソコンと作曲ソフトを用いて、自分の作りたい音楽を手軽に制作出来る科目です。

他の音楽教室ではまだまだ科目に採用されている事が少ないですが、これからの時代の音楽家には欠かす事の出来ないDTMを当教室ではご受講が可能です。



レッスンの受け方は、「チケット制」です。先生と生徒で都合の良い日時を決めてレッスンを行います。お仕事の都合で、その日は無理かも...という場合は、レッスン日時の変更もできます。お友達とのグループレッスンも可能です。年に一度の発表会もおたのしみの一つです。ぜひ、生活にうるおいをもたらす音楽のレッスンをスタートしてみてください。習いたい人のための「くどう音楽教室」は、皆様のどんなご要望にも添いたいと思っておりますので、「こんなレッスンをしてほしい!!」の声をどんどんお寄せください!!

また、当教室は「レンタルルーム」として、レッスンルームや内部のピアノ等をお貸ししております。練習やミーティングの場所としてもご利用ください。

iアート/くどう音楽教室 (有限会社サチオン)

勾当台教室
〒980-0014
仙台市青葉区本町2丁目17番2号 ラ・セーヌビル2F
TEL/022-212-2765
幸町教室
〒983-0838
仙台市宮城野区二の森11番18号
TEL/022-299-5732
営業時間/9:00~22:00
定休日/なし 駐車場/なし

ひとくちメモ



代表取締役
工藤 さち子さん

年代を問わず、現代の音楽家には欠かせない作曲ツールであるDTM(デスクトップミュージック)。パソコン周辺機器や作曲ソフトウェアの基礎的な使い方、作曲する上で必要な音楽理論を習得出来れば楽器が演奏できない方でも手軽に作曲することができます。

一昔前までは、五線譜で作曲をするのが当たり前でしたが、今ではノートパソコンに作曲ソフトを入れて持ち運び、誰もが気軽に作曲家になることができる時代になったのです。作曲ソフトウェアは最先端の音楽業界では必須のツールとなっておりますが...実は、作曲ソフトウェアは音楽業界以外にも、テレビ局やラジオ局の映像・音声編集の現場など、作曲以外にも幅広い用途で使用されています。

これから作曲家になってみたい方や、映像・音声編集に興味がある方、皆さんも是非、奥が深いDTMの世界に触れてみてください♪



DTM作曲中の生徒さん



士業の見方

presenter

弁護士法人結の杜総合法律事務所
弁護士・税理士

高橋 和聖さん



うつや過労死の原因になるなど、昨今、ニュースでも話題になることが多いパワーハラメント。知っているつもりでも実際の場面で「これってパワーハラ？」と、判断に迷うことも多いのでは。

今回は、今年4月1日から中小企業を対象に義務化された「パワーハラ防止法（改正労働施策総合推進法）」について弁護士の高橋和聖さんに伺いました。

【パワーハラに当たるのは】

パワーハラ防止法は、大企業へは2020年6月1日に適用されておりましたが、2022年4月1日からは中小企業にも拡大されすべての企業が対象になりました。内容は、パワーハラに関する相談窓口の設置、相談内容や状況に応じた適切な対応、パワーハラが起きたときは事実関係を迅速かつ正確に判断・確認し、被害者に対する配慮のための措置や、行為者に対する措置を迅速かつ適正に行うことの義務化などです（詳細は厚労省HP）。必要な対策を講じなかつた場合、罰則はないですが、厚労省から指導や勧告（場合により公表）があり、企業イメージを著しく下げることになります。

また「パワーハラ」が定義され、簡単に説明すると、職場における優越的な関係を背景に、業務上必要かつ相当な範囲を超え、労働者の就業環境を害したりする言動とされました。

【企業の方針を明確に】

身体的攻撃は論外ですが、無視、仲間外れ、侮辱、暴言、個人生活に必要以上に踏み込むなど、明らかに部分と、状況や認識によりあいまいな部分があります。私たちも判断に迷うものも多く、例えば新人に能力に合わない仕事を与え、結果が思わしくなく「努力不足」を理由に叱責、辞職に至つた例。会社側が必要な教育をしていなければ「過大な要求」としてパワーハラになりえます。

今は何がパワーハラに当たるのか、講習を受けるなどして多くの事例を知っておくことが大事です。

義務化された項目の中では、企業のパワーハラへの対処への方針を明確にし、「周知、啓発する」のがポイントになるのでは。相談窓口を作っても機能しなければ意味がありません。従業員に安心して働いてもらうためにも経営者は言動を振り返り、意識を変えるつもりで取り組むべき。何もしないのが一番のリスクだと思います。

次回も士業の方々から、経営に役立つ情報を提供していただきます。

委員会を開催

6月15日(水)、エスポールみやぎにて第3回広報小委員会が開催されました。7月号の広報誌最終校正、8月の誌面構成、より、手にとって見ていただくための誌面作りに向け協議しました。

6月23日(木)、仙台北税務署にて第1回組織小・厚生小委員会が合同開催されました。「会員増強」と「福利厚生制度の推進」は法人会にとって車の両輪であり連携を図る観点から合同開催し、本年の会員増強、厚生制度の推進に向け協議しました。



広報小委員会

6月24日(金)、法人会会議室にて第1回HP小委員会が開催されました。見やすいホームページに向けた対応や会員企業紹介の拡充に向け協議しました。

6月28日(火)、エスポールみやぎにて第1回事業小委員会が開催されました。例年、せんだいメディアテークで開催していた「税の絵はがき展」について、同施設が改修工事のため、利用出来ないことを踏まえ、新たな会場、プログラムによる開催に向け協議しました。



組織小・厚生小合同委員会

新設法人説明会を開催



説明会の様子

6月23日(木)、仙台北税務署において、仙台北税務署管内に新たに会社を設立された方を対象とした「新設法人説明会」を開催し、6名の方々にご参加いただきました。

今回は、これから会社を運営していくうえで必要になる「税務」「社会保険」などについて、それぞれの役所の担当官様に解説いただき、はじめに仙台東年金事務所の岩崎朋実課長代理様より、社会保険や年金手続きに関する留意事項などについて、最後に仙台北税務署の齋章一上席国税調査官様より会社に関わる税金の内容、具体的な税務手続きなどの法人税、消費税を中心に、様々な事例をもとにわかりやすくお話いただきました。

総務・庶務の実務講座を開催

7月6日(水)、エルパーク仙台において、「やさしくわかる総務・庶務の実務」と題したセミナーを開催。講師には、(株)人事サポートプラスワン代表取締役の松本健吾先生をお迎えし、業務をスムーズに遂行するためのノウハウを、わかりやすく解説いただきました。

「他部門が担当しない仕事」すべてが範囲といっても過言ではないほど多岐にわたる総務・庶務の業務。この業務を処理するためにはどのようなスキルが求められるのか、基本的な業務の仕組みや会社にとっての位置づけなどを交えながら、日々の仕事で必要となる実践的な知識を学びました。

受講者からは、「今後の仕事に早速取り入れていきたい」「仕事への向き合い方がとても参考になった」など感想が寄せられました。



参加者募集「消費税インボイス制度の疑問解決！」

開催日時／9月16日(金) 13時30分から
会場／仙台北税務署 6階会議室
講師／仙台北税務署 法人課税部門担当官

受講料／無料(携行品:筆記用具)
参加申込／9月2日(金)まで

受講申込書に必要事項を記入しFAX268-0205
でお申し込みください。

インターネットセミナー **500タイトル以上のセミナー動画が見放題!!**

専用コンテンツID・PW/「ID:hj1201」「パスワード:0151」

<https://kitaho.or.jp/>

仙台北法人会

検索



被災地復興応援バスツアーを開催・仙南方面へ

女性部会(田中くに子部会長)では、去る6月24日(金)被災地復興応援バスツアーを開催しました。今回は、令和元年10月、東日本各地に甚大な被害をもたらした台風19号の豪雨による水害を受けた「丸森町・角田市」を巡りました。

丸森町では、「阿武隈ライン舟下り」で1時間ほど阿武隈渓谷の自然を満喫すると同時に、船頭さんから当時の状況を伺うことができました。

その後は、丸森町のシンボル・登録有形文化財の「蔵の郷土館 齋理屋敷」へ。3月の地震で一部立入禁止のところがある中、7代にわたり栄えた豪商・齋藤家が残した貴重な建築や美術品を見て回りました。

最後は、角田市のシンボル・宇宙航空研究開発機構(JAXA)『角田宇宙センター』へ。歴代ロケットの模型や、1999年打ち上げ失敗し海底から回収された「H-2ロケット8号機」の第一段エンジンの実物が戒めの意味を含めて展示されていました。また、スペースシャトルの次世代機ともされる「スペースプレーン」の模型があり、誰もが宇宙と地球を行き来できる、まさに夢のような乗り物を開発している最中だということを知りました。

被災地を巡りつつも、江戸時代後期の豪商の暮らしを探究しながら、未来の宇宙の姿に思いを馳せる良い機会になりました。

女性部会会員大募集！入会初年度は年会費無料です。



丸森町・阿武隈ライン舟下り



丸森町・齋理屋敷



角田宇宙センター内の展示室

『青年部会会員交流事業』を開催！

青年部会(沼田隆部会長)では、去る6月21日(火)18:00より「エル・パーク仙台」にて、「委員会メンバー連携必須！頭と身体を使ってモルックを楽しもう！」のテーマの下、『青年部会会員交流事業』が部会員47名の参加で開催されました。

当日は2部構成で実施。第1部ではフィンランド発祥の競技「モルック」をチーム戦で行いました。冒頭、工藤久明氏(ハウスカ！モルック仙台)より競技説明と技術指導があり、その後、執行部・各委員会・卒業年度生の6チーム

青年部会会員大募集中！詳しくは→ <http://www.yg88.com/>

に分かれて熱戦を繰り広げました。

第2部では、十分な感染症対策を講じた上で懇親会を行い、委員会の枠を越え交流を深める良い機会となりました。モルックと第2部アトラクション(ピアボン)の得点を加算し、社会貢献委員会が優勝となりました。

新年度開始間もないタイミングでの事業として、組織内連携強化と参加率向上を目的に開催しましたが、担当委員会の他、各委員会にも動員協力をいただき、盛会のうちに終了となりました。



支部別会員数 2022年6月30日現在

法人会入会のお声がけをしよう！

黒川
223社(+1)

泉東
238社(±0)

泉西
219社(±0)

宮城
169社(-2)

北西
325社(-1)

中央
252社(±0)

北東
312社(-1)

管轄外の賛助会員
67社(+1)

合計1,805社(-2) ※()内は先月末からの増減 ※管轄外の賛助会員は、仙台北税務署管轄外に所在する法人及び個人等。

